

延期は論外！ベアも定昇も必要

ルネサス懇

<発行者>
ルネサス関連
労働者懇談会
(ルネサス懇)
意見と情報は、
〒142-0043
東京都品川区二葉
2-20-8染野ビル
(電機労働者
懇談会気付)
(03) 6421-5323

電機・情報ユニオ
ンへの相談は、



昨年度も3908億円（GAAP）という莫大な営業利益を上げたルネサスですが、今年はベアはおろか、定期昇給さえも半年延期することを会社は提案してきました。ルネサスよりも業績の厳しい企業がベアをしている中、甲府工場の再建で国から補助金をもらいながら、社員の賃上げを捨て置く態度は、実に異様で恥さらしです。

今月ルネサスは、アルティウム社を買収すると発表しました。アルティウム社の売上高は約400億円。買収当時のインターシルの約8割の規模の企業に、インターシルの3倍近い約8900億円をつぎ込みます。

他にも過去2年の自社株買いで2500億円、株式の配当が498億円、主に海外従業員向けのストックオプションが233億円。ものすごい大判振舞いです。

一方、定昇の原資は、仮に多く見積もって1万人に1万円つずとしても、半年でわずか6億円で過ぎません。株式の配当を28円から27円にするだけおつりがきます。もっと言えば、ほんの数名の役員報酬を半年我慢してもらっただけで足りるのではないのでしょうか。

そもそもたった数億円をケチらなければ、成長戦略が実現しないと云われて、誰が信じるのでしょうか。

会社はSTI（一時金）を他社以上に支給してきたことを言い訳しています。しかし、そもそも1

0年前の人事制度改悪で、社員の賃金を約10%減額（基本給7.5%カットと手当の減額）した結果、一時金の月数が水増しして見えていることを忘れてはいけません。当時、会社の存続が危ういことを理由に減額した賃金は、いまだに戻っていません。

カリフォルニア州の最低賃金よりも低賃金で働く労働者が国内のルネサスには大勢いるのではないのでしょうか。アメリカ人が定昇延期を受け入れているかどうかなど知ったことではありません。グローバルな賃金を語るのは、水準自体をグローバルにしてください。

それで「2030 ASPIRATION」が実現して、賃金はどうなるというのでしょうか。こんなものために定昇延期、2030年までベア無しではたまったものではありません。もう結構です。早々に破り捨ててしま

振る袖はいっぱい
ただし社員の賃金以外は

2030 Aspiration

企業買収 8600億円
配当498億円

自社株2500億円
ストックオプション 233億円

定昇半年の原資など
たかが数億円だろっ！